

AITC 第10期 第1回Webセミナー
「ソフトウェアエンジニアの在宅勤務」
Web会議の使い比べ
Webex, ZOOM, Teams

2020/06/08

AITC クラウド・テクノロジー活用部会 リーダー

荒本道隆

自己紹介

- 名前: 荒本道隆
- 所在地: 東京都品川区
- 出身地: 広島県福山市
- Web会議システム利用歴
 - Webex Plus: 2020年4月27日 AITCのイベント用に契約
 - ZOOMプロ: 2020年6月3日 AITCのイベント用に契約
- テレワーク歴 (Microsoft Teams)
 - 2020年4月10日～2020年5月31日
 - 2020年6月4日～

最近になって使い始めた初心者ですが、
知っておくと便利な情報を整理してみました



こんな時に参考にして欲しい

- Web会議に参加する
 - お客さんとの打ち合わせ
 - テレワークで社内の打ち合わせ
 - ウェビナーに参加する
- Web会議を使ってミーティングを開催したい
 - 資料共有と、映像＋音声で打ち合わせ
 - 家族や親戚一同で顔を見ながら会話したい
 - すでに使っているけど、もっと便利なのは無いの？
- 意外と重要
 - 参加する側が、面倒なユーザー登録が不要

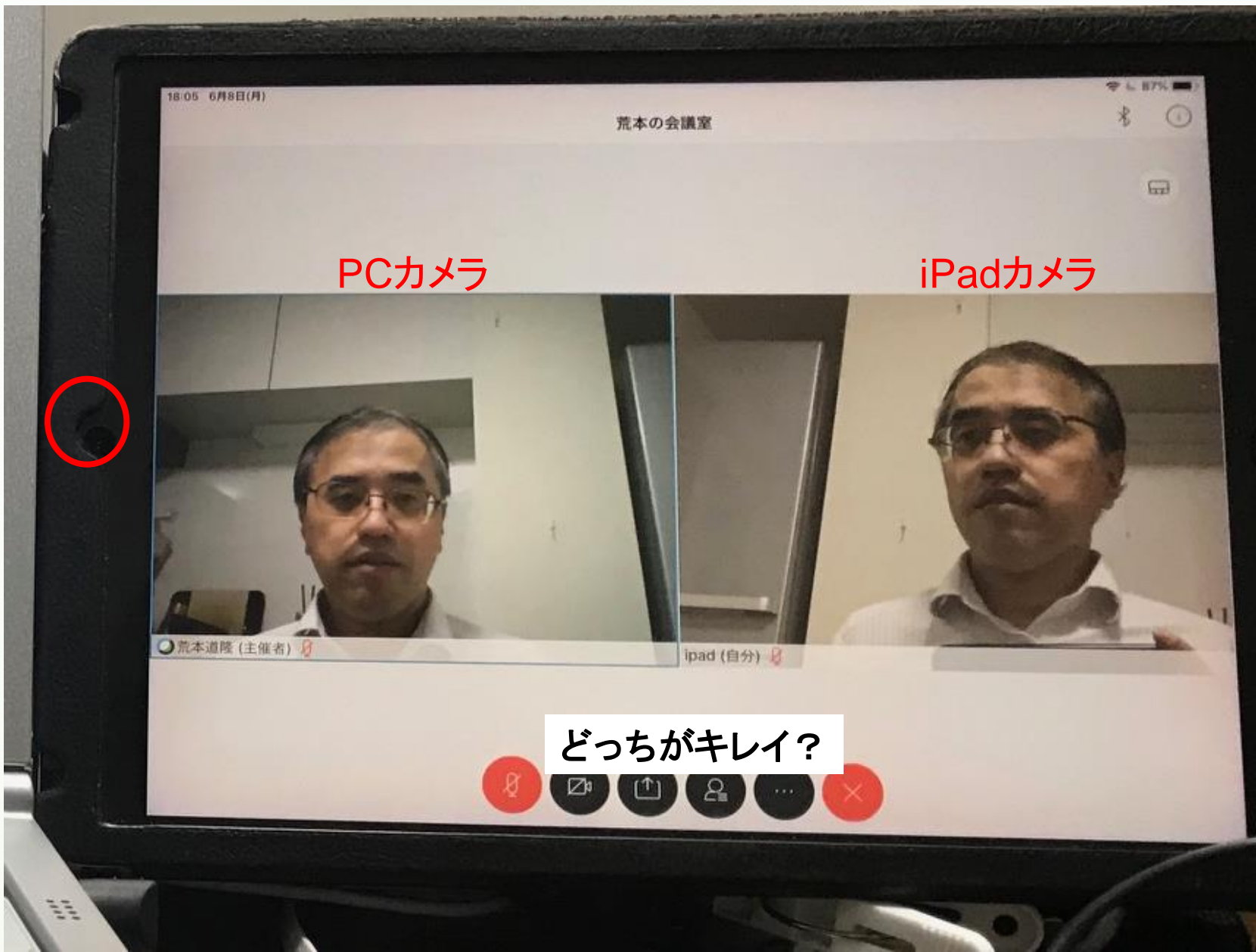
Web会議に参加する時の注意事項

- 見るだけ、聞くだけ
 - 近所迷惑にならないよう、ヘッドフォンをしましょう
 - 音質が悪いときは、全員カメラをOFFにする
- 発言する可能性がある場合
 - **ヘッドフォンもしくはヘッドセットを準備しましょう**
 - PC本体のマイク&スピーカーだと、相手がとても聞きづらい
 - **スマホ／タブレットで参加する**
 - 元々、ハンズフリーで通話できるように作られている
 - マイクの位置に注意。机の上にそのまま置くとマイクをふさぐ機種もある
- 上級編
 - 1人だけど2台で参加する(PC+タブレット、PC+PC)
 - 資料はPCで共有(マイクとスピーカーは必ずOFF)、会話はスマホ／タブレットが楽
 - 2ユーザーを消費するので、開催者にひとこと連絡しておく
 - 他の人にどう見えているか客観視できる

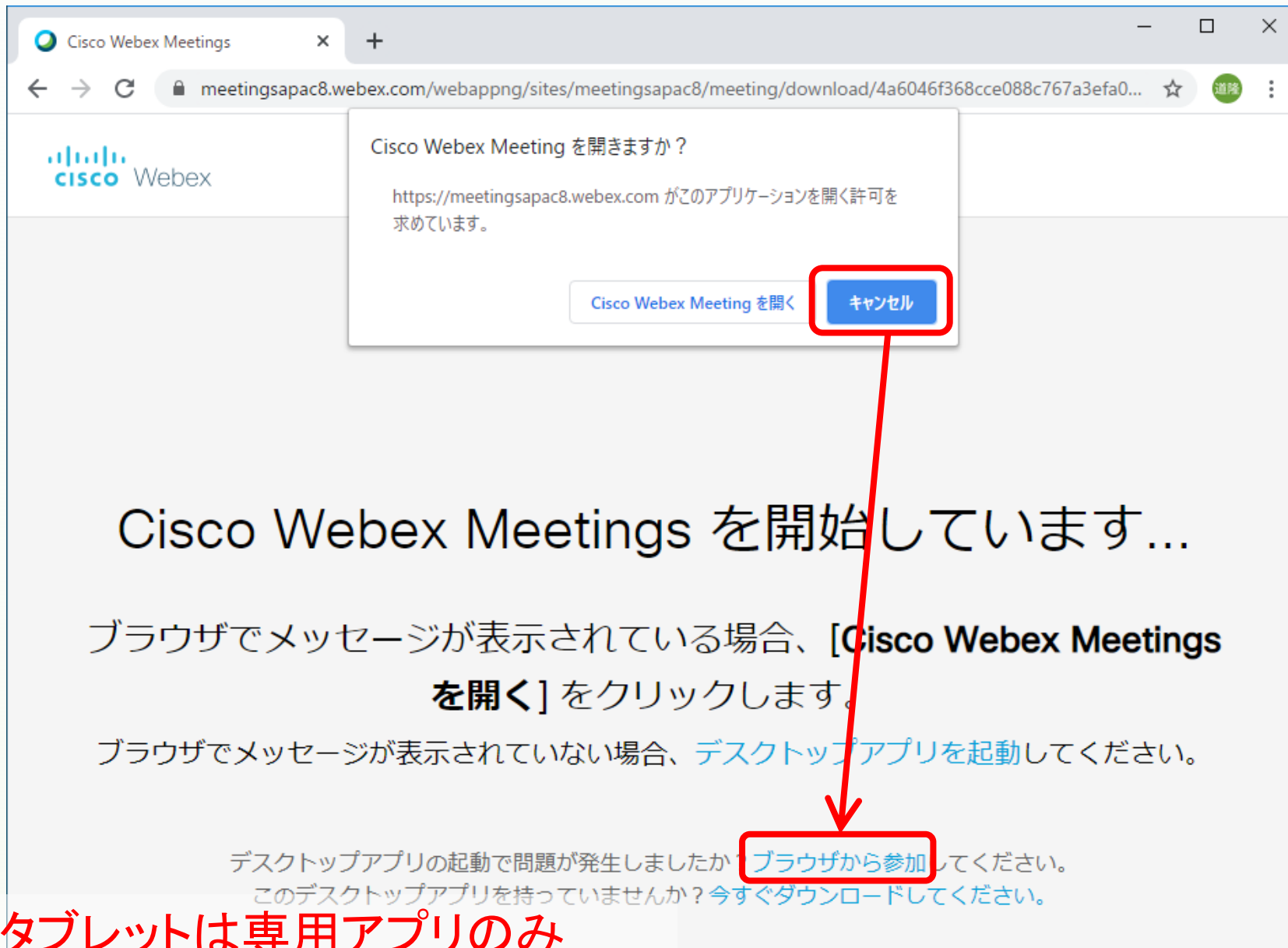
PC+タブレットで参加した場合



PC+タブレットで参加した場合



Tips: WebexへPCのブラウザから参加



The screenshot shows a web browser window with the Cisco Webex Meetings logo and a URL. A dialog box is displayed in the center, asking for permission to open the application. The dialog box contains the text: "Cisco Webex Meeting を開きますか？", "https://meetingsapac8.webex.com がこのアプリケーションを開く許可を求めています。", and two buttons: "Cisco Webex Meeting を開く" and "キャンセル". The "キャンセル" button is highlighted with a red box. A red arrow points from the "キャンセル" button to the text "ブラウザから参加" in the instructions below.

Cisco Webex Meetings を開始しています...

ブラウザでメッセージが表示されている場合、**[Cisco Webex Meetings を開く]** をクリックします。

ブラウザでメッセージが表示されていない場合、**デスクトップアプリ**を起動してください。

デスクトップアプリの起動で問題が発生しましたか **ブラウザから参加** してください。
このデスクトップアプリを持っていませんか？今すぐダウンロードしてください。

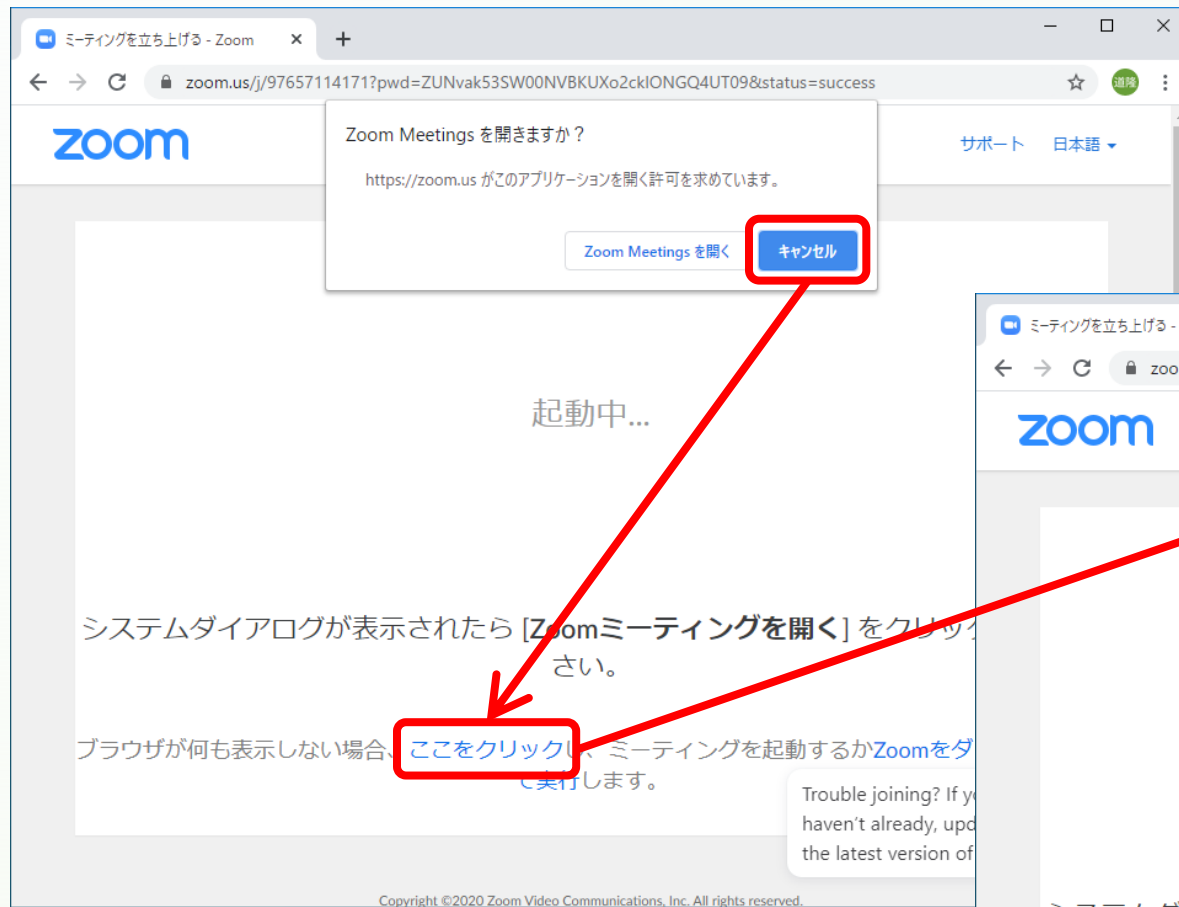
注意: スマホ/タブレットは専用アプリのみ

Tips: TeamsへPCのブラウザから参加

The screenshot shows a web browser window with the URL `teams.microsoft.com/dl/launcher/launcher.html?url=%2f_%23%2f%2fmeetup-join%2f19%3ameeting_NTZhMD...`. A security warning dialog is displayed, asking "Microsoft Teams を開きますか?" (Do you want to open Microsoft Teams?). The dialog includes the text "https://teams.microsoft.com がこのアプリケーションを開く許可を求めています。" (https://teams.microsoft.com is asking for permission to open this application.) and two buttons: "Microsoft Teams を開く" (Open Microsoft Teams) and "キャンセル" (Cancel). The "キャンセル" button is highlighted with a red box. Below the dialog, the main content asks "Teams 会議に参加するにはどうすればよいですか?" (How do you want to join a Teams meeting?). There are three options: "Windows アプリをダウンロードする" (Download Windows app), "このブラウザ上で続行しますか?" (Continue on this browser?), and "Teams アプリを開く" (Open Teams app). The "このブラウザ上で続行しますか?" option is highlighted with a red box, and a red arrow points from the "キャンセル" button in the dialog to this option. The "Teams アプリを開く" option includes the text "お持ちの場合はすぐに会議に移動してください。" (If you have it, please move to the meeting immediately.)

注意: スマホ/タブレットは専用アプリのみ

Tips: ZOOMへPCのブラウザから参加



2回目にリンクが現れる



注意: スマホ/タブレットは専用アプリのみ

Web会議を主催：どれを使ったらいい？

■ Webex ミーティング

- **お堅いイメージなので社内でも使用し易い**
- Proxy経由でも接続できる可能性が高い
- **無料版：100人まで、無制限**（予告なく変更されることがあります）
 - 注意：無料版は人数が多いと、全員カメラOFFにしないと音声聞こえにくい

Webex Meetings の無料プラン

ビデオ会議と画面共有を、セッション数無制限で利用できます。
(セッションあたりの時間は無制限。参加者は100名まで)

登録はこちら

https://www.cisco.com/c/m/ja_jp/solutions/webex.html

■ ZOOM ミーティング

- **操作に慣れている人が多い**
- **ブレイクアウトルーム**（一時的に少人数に分かれる）
- 社内では利用禁止の会社もある
- Proxy経由で接続できない場合がある
- 無料版：3人以上になると40分まで

■ Microsoft Teams

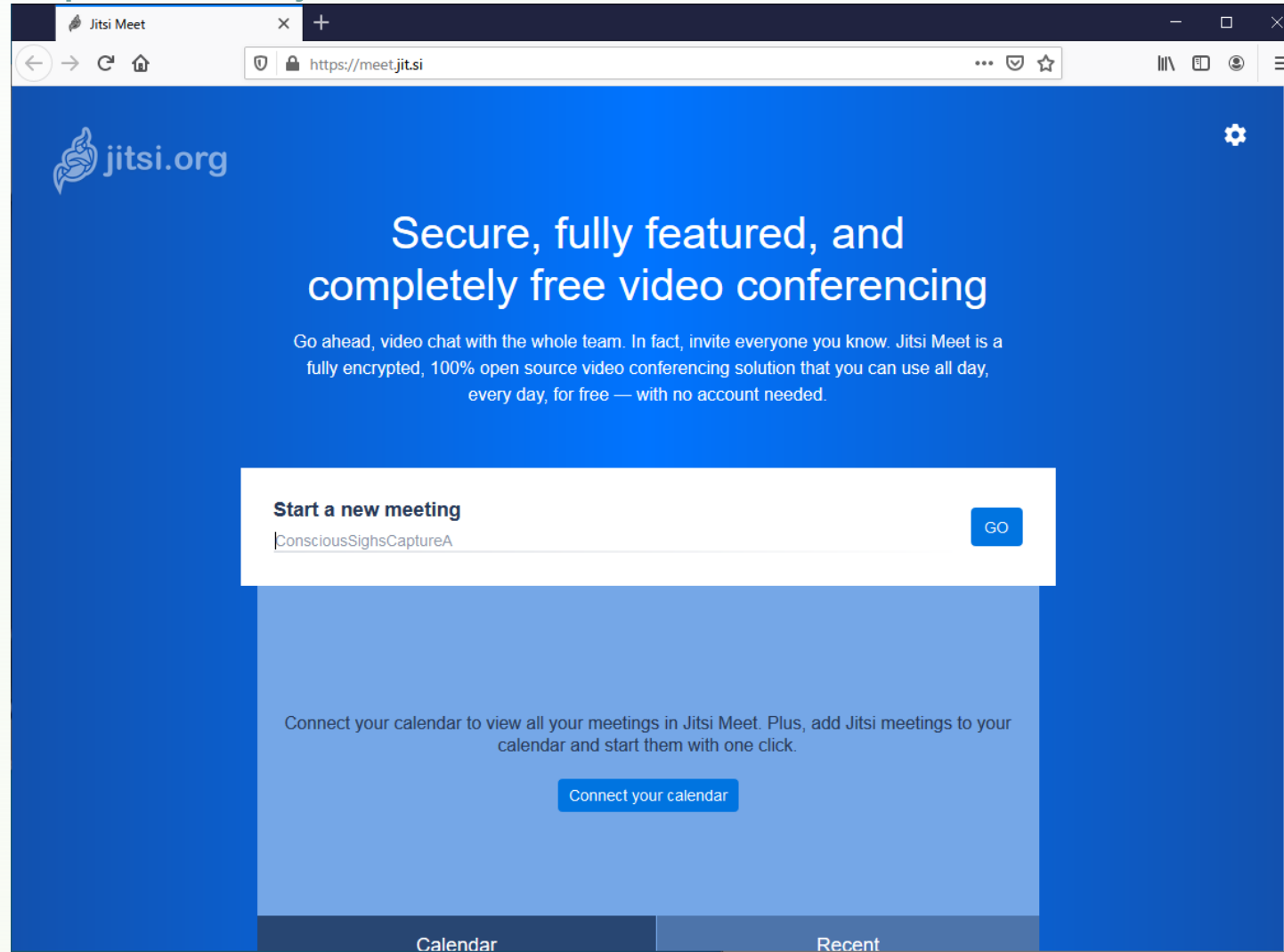
- **お堅いイメージなので社内でも使用し易い**
- Proxy経由でも接続できる可能性が高い
- 無料版：→ Skype

AITCクラウド活用部会で試してみた感想

- Webex ミーティング
 - ○画面共有に注釈(落書き)ができる
 - ○機能が多い
 - ×アプリの動きが重い
- ZOOM ミーティング
 - ○他の参加者が画面共有を操作できる
 - ○使いやすい、利用経験者が多い
 - ×日本国内でも使用禁止の会社がある
- Microsoft Teams
 - ○他の参加者が画面共有を操作できる
 - ○画面共有で動画がスムーズに動く
 - ○機能が豊富で安定している
 - ×アプリが大きくて重い

ちょっと変わったWeb会議 : Jitsi meet

- オープンソースのビデオ会議ソフト
 - <https://meet.jit.si/>



ちょっと変わったWeb会議：SpatialChat

- 「距離」をオンライン飲み会に導入する
 - <https://internet.watch.impress.co.jp/docs/review/1252198.html>

SpatialChatではログインしたユーザーが丸いアイコンで表示され、マウスやタッチ操作で自由に画面内を移動可能。ユーザー同士の距離が近ければ会話が成立し、距離が遠くなるほど声が小さくなり、最後には一切聞こえなくなるという、リアルの世界における物理的な距離感を再現しているのだ。

「SpatialChat」の利用画面。丸いユーザーのアイコンが近いと音が聞こえる